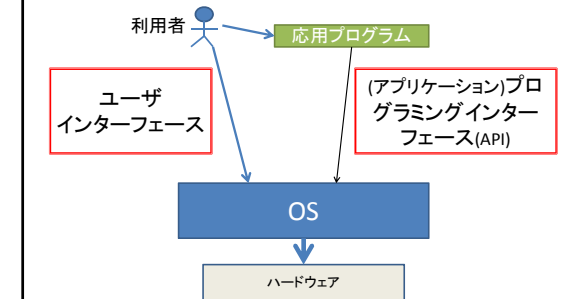


第3回小テストの解説

バッチ処理、オンラインランザクション処理、時分割処理

1. バッチ処理
 - 順次実行を自動化したもので、一括処理ともいう。ジョブ(=手順指示&プログラム&データの一式)という単位で処理を行う。操作員は、ジョブをシステムへ投入し、利用者は、後日に結果を受け取る。
2. オンラインランザクション処理
 - 多数端末からのデータ検索・更新など一過性の処理で用い、「要求⇒応答」で処理が完了する。座席予約や銀行オンライン等で用いられる。
3. 時分割処理
 - 開発などでの長時間利用する際に用い、各利用者のプログラムを短い時間で切り替え実行する。複数の利用者が共用でき、それぞれ占有利用に感じる。

OSが提供する機能と窓口



ユーザインターフェース(UI)

- 「インタフェース(Interface)=システム間又はシステムと人間の接点となる部分」
 - GUI(Graphical User Interface)=操作をアイコン、マウス等で行えるようにしたもの
 - CUI(Character-based User Interface)=文字表示、文字入力による操作。コマンドラインインターフェース(Command Line Interface)とも言う。

プログラミングインターフェース

- プログラミングインタフェース=プログラムからOSを操作するインタフェース
- アプリケーションプログラミングインターフェース(API)とも言う。

